

SALESIO GAKUIN



サレジオ学院中学校・高等学校

サレジオの道 2027 SCHOOL GUIDE



サレジオ学院はドン・ボスコの精神にもとづき
豊かな人間形成をめざす中高一貫の男子校です



サレジオ会創立者
聖ドン・ボスコ
(1815.8.16~1888.1.31)

アシステンツァ

ドン・ボスコは、19世紀のイタリアにおいて、貧しい若者たちが健康的な精神と身体を発展させることができるよう「オラトリオ」という施設を設立しました。若者には一人ひとり特別な「使命(ミッション)」が神様より与えられており、教育においては、その実現をそばで見守り手助けすること、すなわち「アシステンツァ」が重要であると彼は考えました。ドン・ボスコが設立したサレジオ会は、現代においても教育修道会として世界130以上の国で活動しており、サレジオ学院も、その教育理念を受け継ぐ学校のひとつです。

25歳の男づくり

校長・サレジオ会司祭 鳥越 政晴

現代の日本社会、国際社会の中では、戦争・災害・飢饉・差別による分断の犠牲となっている人々が多くなります。「目の前の弱くしいたげられた人の必要に応え、自らの手を差し伸べようとする」ことこそ、イエス・キリストの価値観です。学業、行事、部活動など日々の学校生活において歩みを共にしながら、この価値観を生徒と共有し、家庭と教員がひとつの共同体となって愛を伝え続けるなかで、全人的成長を促します。

若者の完成形を18歳に求めるのではなく、社会の中で自分の立ち位置を発見し実現しているであろう25歳に置くことを、本校では「25歳の男づくり」ということばで表現しています。25歳になったときに、弱い立場の人々のために自分に何ができるかを考え、自分が置かれた場所から一歩アクションを起こせる人間を育てることがサレジオの教育理念と言えます。



サレジオのあゆみ

1960年	1963年	1975年	1982年	1991年
・目黒サレジオ中学校創立 ・初代校長ニコロ・タッサン就任	・サレジオ高等学校創立 ・川崎市宮前区鷺沼に 高校校舎落成	・川崎サレジオ中学校創立 (6年一貫教育を開始)	・野尻湖山荘落成 (長野県)	・サレジオ学院中学校 サレジオ学院高等学校に 名称変更

サレジオ学院のルーブリック

ルーブリックとは生徒たちが「25歳の男づくり」を目指すための指標です
たんなる学力だけではない自分の成長をこのルーブリックをもとに振り返ります

R
U
B
R
I
C

📍 価値観 ものごとを評価し判断する基準を構築する

- 👤 自分を生きる**
- 感謝する気持ち
 - 自己の存在を肯定する気持ち

- 👥 他者に寄り添う**
- 他者に手を差し伸べる気持ち
 - 他者の存在を受け容れる気持ち

- 🌐 世界で生きる**
- 異国の文化と触れ合う気持ち
 - 国際人になろうとする気持ち

- ✝️ キリスト教的な価値観**
- 自分や他者のための祈り
 - 神に与えられた使命の自覚(召命)



📍 スキル ものごとを行うための能力を高める

- ❗ 思考力**
- 問題を発見し解決する力
 - 経験から学び取る力
 - 建設的に考える力

- 🧠 判断力**
- 善悪を識別する力
 - 本質を見極める力

- 💬 表現力**
- 言葉を選び伝える力
 - 論理的に表現する力

- 👥 人間関係力**
- 異質なものに接する力
 - 協力して仕事する力
 - 世代を超えて対話する力
 - 周囲から信頼を得る力



1995年

・横浜市都筑区の
新校舎に移転

2010年

・9代校長 鳥越政晴就任
・創立50周年記念式典開催

2022年

・グラウンド人工芝化
・聖堂完成

2024年

・体育館・卓球場・
武道場に冷房設置

2025年

・コンビニエンスストア
学内で営業開始

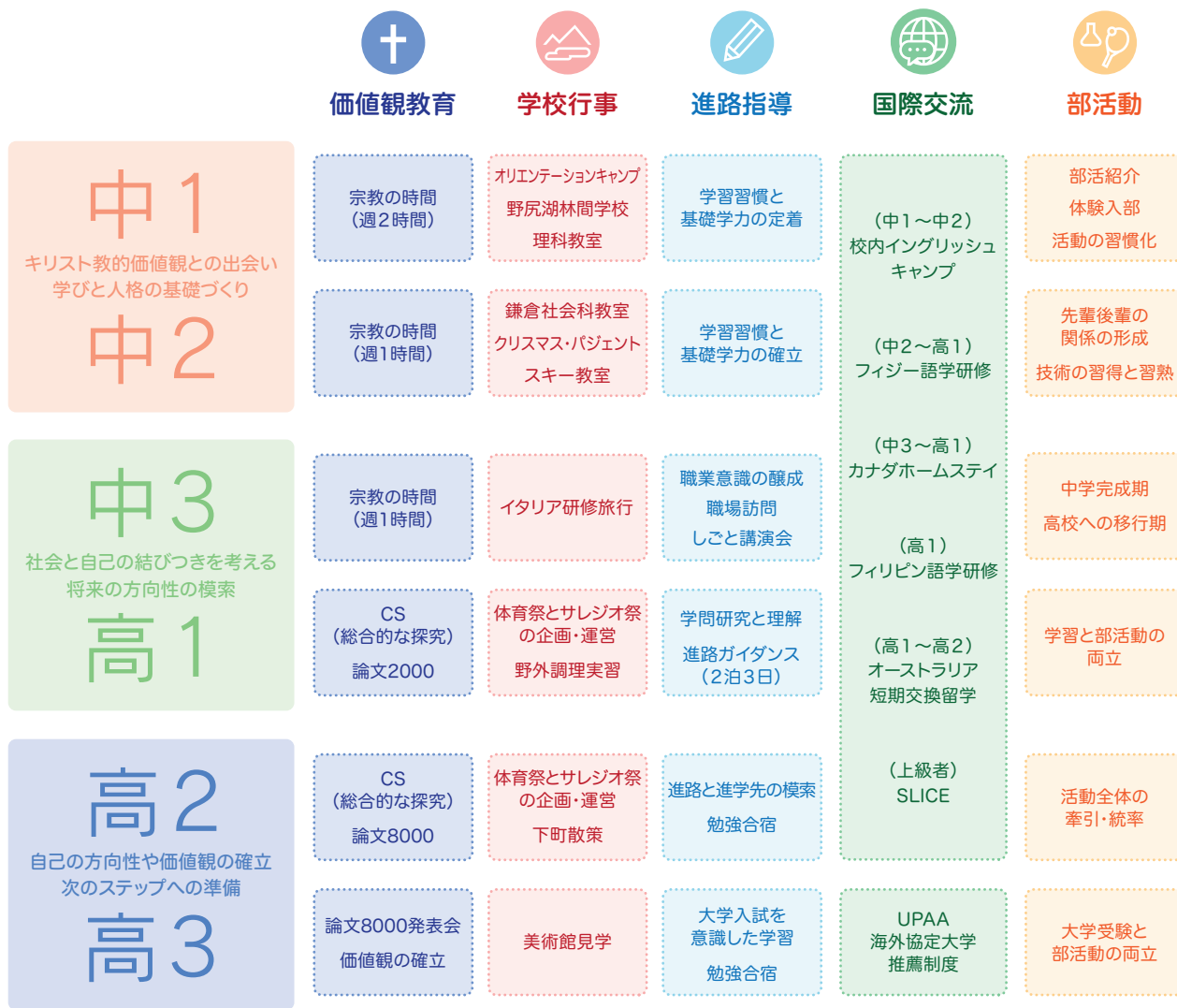
2026年

・理科教室全面改修



学びのマップ

サレジオ学院では中高6年間を3つの段階に分けて生徒の発達段階に応じたプログラムを準備しています
自らの「使命(ミッション)」を自覚し、その実現に向けて成長するプロセスをまとめました



アットホームな少人数教育

サレジオ学院は比較的規模の小さい学校です。登校後は体操着に着替えてのびのびと過ごすアットホームな雰囲気です。6年間を送ります。クラス編成は、帰国生も一般生も区別はありません。中1から高1まで毎年クラス替えを実施しながら4クラスで授業を行います。高2からは文系・理系それぞれ3クラスずつに分かれ、そのうち1クラスずつを、難関国立大学への進学を志望する生徒のためのクラスとしています。





⊕ 価値観教育



キリスト教の教えに触れながら、「自己肯定感」と「奉仕の心」を育むことは学習や問題解決へのモチベーションを高めることにつながります。



宗教の時間

中学1年生は週2時間、中学2・3年生は週1時間、宗教の授業があり、聖書の教えや聖人の生き方を学びながら、人間らしい生き方について考えを深めていきます。中学1年生では、学校長による授業もあります。また、週に3回、朝礼時に神父が生徒に語りかける「朝のはなし」が放送で行われます。



カテキスタ

サレジオ精神を伝えることを目的とした部署です。「カトリック研究会」において生徒が聖書を学んだり、フェアトレードコーヒーを販売したりする活動のサポートをします。ほかにも、希望生徒が参加するクリスマス街頭募金や、炊き出しボランティアのためのお米の寄付を募る月1度の「お米一合の日」などを行っています。



CS(総合的な探究)

高校の総合探究では「CS=クリスチャン・スピリット」を基軸に、さまざまな立場の人々に寄り添いながら、ボランティアへの参加、環境、国際貢献、情報リテラシー、ハンセン病、女性の健康などについて学びます。さらに、自ら関心のあるテーマを探し、CSで学んだ視点を活かしつつ8000字の論文を仕上げます。



全校ミサ

全校で参加するミサは年3回。5月の感謝祭では保護者代表の方をお招きし、花束を贈って感謝の気持ちを伝えます。11月の慰霊祭では生徒の身近で亡くなられた方のお名前を奉読し、魂の平安を祈りながら、命の尊さを考えます。また、ドン・ボスコの命日である1月31日に、ドン・ボスコ祭を執り行います。

13歳

中1・中2

14歳

25歳のベースづくり

キリスト教的価値観との出会い
学びと人格の基礎づくり

サレジオの生活が「楽しい」と感じられるような学校行事や部活動を通じて、友人と良い関係を築きます。日々の生活を振り返る「生活記録」を先生に提出し、やり取りをしながら学習習慣を身につけていきます。宗教の授業やミサ、中2だけで上演するクリスマス・パジェントを通して、キリスト教的な価値観に触れ、人格形成の基礎づくりを行います。



中1 入学式

春風薫る4月、神様の祝福を受けながらドン・ボスコシスターにて入学式が執り行われます。



中1 オリエンテーションキャンプ

友達や先生と早く親しくなれるよう静岡県伊豆市にて2泊3日の合宿を入学式の数日後に行います。



中1 野尻湖林間学校

夏休みにクラスごとで野尻湖山荘へ出かけます。勉強を忘れてみんなで楽しむ3泊4日です。



中学 生活記録(中学3年間)

自分の生活を可視化する習慣づくり。先生たちとの日々のコミュニケーションツールにもなっています。



中2 クリスマス・パジェント

2学期終業式の後、全校生徒参加のクリスマスの集いにおいて、キリスト生誕劇を上演します。



中2 スキー教室

長野県志賀高原のスキー場にて3泊4日で実施されます。レベル別なので初心者も安心です。





15歳

中3・高1

16歳



25歳のビジョンづくり

社会と自己の結びつきを考える
将来の方向性の模索

中学3年時に、学年全員でイタリア研修旅行へ行き、キリスト教的価値観を改めて実感するとともに、グローバルな視野を獲得します。職場が問やしごと講演会、進路ガイダンスを通して、実際に働いている方々やOBの大学生と出会うなかで、自らに与えられた「使命(ミッション)」を意識し、具体的な将来のビジョンを思い描けるようになります。



中3 職場訪問

社会人となった25歳の自分を想像するため、実際の仕事の現場を見学させていただきます。



中3 しごと講演会

有志の保護者に来ていただき、ご自身の仕事の内容や仕事観について語っていただきます。



中3 イタリア研修旅行

学年全員でドン・ボスコの生まれた国イタリアへ。サレジオ学院の6年間で一番思い出に残る行事です。



高1 25歳のOB講演会

将来を思い描くことを目的とした卒業生による講演会です。さまざまな分野で活躍するOBが登場します。



高1 野外調理実習

豊かな自然に触れられるキャンプ施設をお借りして、飯ごうでご飯を炊きカレーをつくります。



高1 進路ガイダンス

2泊3日の泊まり込みで進路を考えます。大学生OBも50名以上参加して相談に乗ってくれます。



17 歳

高2・高3

18 歳

25歳のルールづくり

自己の方向性や価値観の確立
次のステップへの準備

サレジオ生活の締めくくりとして、全校生徒が一丸となる体育祭とサレジオ祭の運営を高2生が中心となって行います。それと同時に高2からはサビオ館自習室が夜21時まで利用できるようになる上、夏休みの勉強合宿も実施され、受験勉強も本格化します。それぞれが目指す「使命（ミッション）」を意識し、そこへたどり着く線路を準備します。



高2 体育祭

4色に分かれ6年間同じ色の団に所属して戦います。実行委員長や団長は高2生が担当します。



高2 サレジオ祭

文化祭は毎年9月に開催されます。高2生が実行委員の中心となってお客様をもてなします。



高2 下町散策

秋の校外授業として浅草や月島などの隅田川周辺をグループで巡り、江戸情緒に触れます。



高3 美術館見学

芸術の秋、美術館で芸術に触れます。受験勉強の合間に仲間と共に豊かな感性を育む時間を過ごします。



高2・高3 勉強合宿

受験は団体戦。最後まで一丸となって戦い抜くために4泊5日の勉強合宿を夏休みに実施します。



高3 卒業式

卒業証書を校長から一人ずつ受け取り、6年間、自分を支えてくれた人たちに感謝をささげます。





25歳

関沢 悠紀彦

名古屋大学医学部卒業
都内病院外科研修医

藤原 幹人

北海道大学工学部卒業
貿易・IT系勤務

浅井 雄大

東京大学経済学部卒業
コンサルティング会社勤務

斎藤 雅人先生

52期学年主任
数学科

25歳の座談会

「25歳の男づくり」をスローガンとするサレジオ学院では、25歳を迎えた卒業生が集まる同窓会を毎年開催しています。今回は2017年に卒業した52期生に、学年主任を6年間務めた斎藤先生と一緒に当時を振り返ってもらいました。

斎藤 25歳になった今、改めて学校生活を振り返ってみてどうですか？

藤原 もうこれしか思い浮かばないっていうのは6年間続けたテニス部です。一番の思い出は中学で全国優勝したことで、自分は一試合も出ていないけれど、応援はめちゃくちゃ熱くて。全員が苦しい練習をしてきた結果、実を結んだっていうのはうれしかったですね。

関沢 僕もテニス部で、全国大会では応援する側でした。出られたら出たかったですけれど、応援する側もよかったと思います。周りにいることで見えてくるものもありますし。

浅井 中学3年間サッカー部で、そんなに上手ではなかったんですけど、最後に何試合かスタメンに起用してもらったことが成功体験になっています。高校では軽音楽部でバンドを組んだり、生物部でピオトープをつくったり、体育祭の応援団をやったりしました。サレジオは個性の強い人が多いので、刺激を受けながら色々なことをやろうと思いました。

関沢 中3のとき、部活に熱中しすぎて成績が落ちて、つらかったな。それをきっかけに、朝や休み時間、通学電車の中で勉強をやるようになって成績が上がっていきました。

藤原 部活だけ、勉強だけ、ということもなくバランスの良い学校生活が送れました。

斎藤 中学3年の春休みには、みんなでイタリア研修旅行に行きましたね。

関沢 研修旅行でイタリアへ行ったと言うと大学の友達にかなり驚かれました。日本にはないような歴史的建造物をたくさん見ましたね。中学のときにローマやフィレンツェに行くなんて、すごい研修旅行だと思います。

藤原 宗教の時間でドン・ボスコについて学ぶんですけど、こういうところが舞台だったんだなって思いました。一番印象に残っているのは、班に分かれて現地のガイドさんとフィレンツェの街を回ったことです。英会話をまともにするはじめての機会だった気がします。

斎藤 英語を話す機会と言えば、ローマの姉妹校との交流会もあったしね。

浅井 僕は自由行動のときに食べたトラットリアのパスタが一番思い出に残っています。自分たちでお店をみつけて、注文してお金を払って、友達同士で食べるっていうのは強烈に覚えていますね。今の年齢だったら、普通においしいで終わったかもしれないけれど、感動のレベルが違いました。

藤原 中3でイタリアへ行くのは結構ハードルが高いですが、石畳の街を歩いて、異国情緒みたいなものを感じて、そういう経験が財産になったと思います。

斎藤 「25歳の男づくり」に関して言うと、当時、自分が考えていた25歳になれたと思いますか？

藤原 大学へ行ったり、社会人になったりして感じるのは、サレジオ生は内面がしっかりしていて、自立している人が多いなということです。僕の場合は部活を通して、マナーや人間的な部分を鍛えてもらいました。

浅井 サレジオ学院では、おおらかさとか、良い意味で人目を気にせずやりたいことをやっていくという姿勢が身につけてよかったと思っています。周りを否定しない自分であると、人からも否定されないでいられます。

関沢 僕は今、都内の病院で研修医をしていますが、そのときの面接でも、中高で部活動を頑張っていたことが評価されました。テニス部で鍛えた体力とコミュニケーション能力は、病院で働く上でとても役立っています。

藤原 大学を卒業してそのまま就職したら、ちょうど25歳っていうタイミングは自分を見直す良いきっかけになりますよね。

斎藤 頭の中に「25歳の男づくり」というキーワードがあることで、自分に与えられた使命や世の中に貢献する生き方を考えるきっかけになる。30歳になったときにそれぞれがどんな風に成長しているか、今から楽しみです。

進路指導



進路指導部長より

進路指導部では6か年の学習指導のカリキュラムを整備しています。放課後の補習、休暇中の講習や勉強合宿、進路講演会などを各成長段階に合わせて提供しています。また、高学年においては、論述問題への個別添削指導や面接指導にも力を入れています。少数教育で生徒と教員の距離が近いという本校の強みを活かし、生徒一人ひとりの持つ「使命(ミッション)」を共に探りながら対話を続けていきます。スキルとしての学力と、学力のベースとなる人間力や価値観を両輪として養成できているところに本校の進路指導の独自の特徴があると云えます。

先取り教育

中高一貫の利点を活かし、英数を中心に先取り教育を実施しています。進度は速いですが、小テストや宿題ノートチェックなどで生徒の理解度をこまめにチェックして、サポートを実施します。部活動のない曜日を必ず設け、中学では主に勉強が遅れがちな生徒のための放課後補習を、高校では発展的な補講を行っています。また長期休暇中の講習は中1から行い、高2・高3は勉強合宿も実施するほか、添削や面接の個別指導を行い、塾に行かなくても大学受験に対応できるようバックアップしています。

中学校カリキュラム

	中1	中2	中3
国語	5	6	6
社会	4	3	4
数学	6	6	6
理科	3	4	4
音楽	1	1	1
美術	1	1	1
保健体育	3	3	3
技術・家庭	1	1	1
英語	7	7	6
宗教	2	1	1
特別活動	1	1	1
総合的学習	(2)	(2)	(2)
合計	34	34	34

中1 時間割例

		月	火	水	木	金	土
8:35~		ショートホームルーム					
1	8:45~9:35	数学	国語	英語	歴史	数学	英語
2	9:45~10:35	英会話	理科	国語	数学	英語	体育
3	10:45~11:35	体育	地理	体育	宗教	国語	地理
4	11:45~12:35	数学	技術・家庭	理科	英語	理科	宗教
5	13:20~14:10	美術	英会話	音楽	国語	歴史	
6	14:20~15:10	LHR	数学	英語	数学	古典	

発表・討論型の授業

すべての教科を通じて発表・討論型の授業を積極的に行い、プレゼンテーション・ディスカッション・ディベートの高度な能力を身につけることを目標とします。生徒が一人一台持つChromebookを駆使し、プレゼンテーションでは「伝える力」を、ディスカッションでは合意形成を目指した「対話する力」を、ディベートでは「論理的に表現する力」を高め、主体的な学びの能力を身につけます。

体験学習

体験授業として中1では「理科教室」で博物館へ、中2では「鎌倉社会科教室」で鎌倉へ出かけ、調べ学習を行います。また、校内には生物室・化学室・物理室が完備されており、中学3年間で約60テーマの実験を行います。さまざまな器具を使いながら実験の手法を学び、自分の知識を体験に結びつけていきます。また、社会では、地理巡検や裁判の傍聴など、学びを広げる特別プログラムも用意しています。



国際交流



中3イタリア研修旅行

学年全員で、ドン・ボスコが生まれたイタリアを訪れます。ローマでは、コロッセオをはじめとする歴史的遺跡を巡るほか、サレジオ会系の学校を訪問し、国際的な視野と豊かな感受性を育みます。また、パチカンにも訪問します。パチカン美術館ではシステリーナ礼拝堂にあるミケランジェロの壁画をはじめとする数々の芸術作品を鑑賞。サン・ピエトロ大聖堂では大きなドン・ボスコ像と出会います。異文化への理解を深め、他者とつながる力を育む、実りある国際交流の機会となる研修旅行です。

イングリッシュキャンプ

中1・中2生向けの3日間の校内プログラム。春休みに多彩な国籍の留学生を迎え、英語でプロジェクトに取り組みます。

放課後英語倶楽部・ライティングセンター

放課後に希望者の英語学習（英検対策やエッセイ添削など）をネイティブの先生がマンツーマンでサポートしています。

SLICE

夏休みに他校の生徒も招いて実施する上級者対象プログラムです。3日間ハーバードの学生と国際的な課題を議論します。

UPAA 海外協定大学推薦制度

資格試験のスコアと校内の成績基準を満たした生徒が、協定を結ぶ海外大学へスムーズに進学できる推薦制度です。

海外語学研修

本校が企画する研修には語学にとどまらず、サレジオ会姉妹校との交流や現代社会の問題を現地で直接考える体験など、価値観を養成する要素も含まれています。下記の3つの語学研修に希望者は全員参加できます。ほかにも人数の制限はありますがオーストラリア短期交換留学も夏休みに実施しています。



フィジー語学研修

中2から高1生を対象に夏休みにフィジーで12日間のホームステイを行います。日本とは異なる文化を肌で感じながら、英語が公用語の国フィジーで現地の方々とのコミュニケーションに挑戦します。



カナダホームステイ

中3から高1生を対象に夏休みにカナダの穏やかな港町ビクトリアで12日間のホームステイ研修を行います。午前は英語の授業、午後は現地の高校生と交流するアクティビティを通じ楽しく学びます。



フィリピン語学研修

高1生を対象に春休みにマニラのエンデラン大学の寮に滞在し集中的に英語の特訓を受ける9日間の研修です。市内見学や、サレジオ会の学校との交流会、養護施設でのボランティアなども行います。

部活動

サレジオ学院では、先輩・後輩の間にタテの信頼関係を形成し、生徒の人的成長を促す部活動や同好会活動を奨励しています。ただし、勉強との両立をはかるため、平日に活動できる曜日を制限、また、18時を完全下校時間とし、定期試験1週間前からは活動が停止されます。限られた活動時間を最大限に活かし、さまざまな成果を上げています。

※原則、運動部は中高別、文化部は中高合同で活動しています。



剣道部

初心者にも先輩や教員が分かりやすく指導します。中高生みんな仲がよく、武道場で活動しています。

サッカー部

人工芝のグラウンドで、のびのび練習しています。2024年度は県大会で優勝を果たしました。

卓球部

専用の卓球場で練習しています。全員が試合に参加でき、初心者でもメダルをとるなど活躍しています。

テニス部

2025年度は全国選抜大会、全国私学大会出場。四度目の全国制覇を目指して、12面あるコートで日々練習しています。

バスケットボール部

バスケットボール未経験者がほとんどですが、練習を重ね、県私学大会ではベスト4に進出しています。

バドミントン部

ハードなスポーツですが、一生懸命練習し、人間性を豊かにすることを目標にしています。

バレーボール部

多くの部員が中学生からバレーボールを始めていますが、毎年、秋の私学大会では上位に進出しています。

野球部

野球経験のある部員もいますが、Enjoy Baseball をモットーに、初心者も楽しく練習しています。

陸上部

中高生と一緒に、温かい雰囲気練習をしています。記録を通じて常に自分を知り、挑戦しています。

化学部

中高合同で活動しています。日々、化学実験室で「おもしろいこと」を探究しています。

生物部

生き物好きが集まり、鳥獣班、水生生物班、昆虫班などに分かれ、飼育・研究に取り組んでいます。

物理部

中高合同で各々テーマを決め、研究や実験に取り組みます。遠足や外部での研修会も行い、視野を広げています。



軽音楽部

バンドごとに練習をしています。校内外での合同ライブ出演や、サレジオ祭での音楽室ライブを行っています。

美術部

水彩画からマンガ・写真までさまざまな作品をつくります。校外での活動や美術館巡りも行っています。

パソコン部

プログラミングを学び、ゲーム開発をしています。サレジオ祭では、ゲームセンターを企画しています。

文芸部

文化祭の企画展示や部誌づくりなどが中心で、外部団体主催のコンクールに挑戦する生徒もいます。

歴史部

サレジオ祭の展示発表や社会科研究発表大会参加に加え、休日には歴史散歩、合宿では史跡巡りをしています。

ジャグリング部

表現力やチームワークを磨きつつ、さまざまな道具を用いた演技を文化祭や地域のお祭りで披露しています。

鉄道・模型部

電車の写真を撮り、日々の研究結果をまとめる部誌を発行しています。また、ジオラマ制作も行います。

吹奏楽部

夏のコンクール、秋のサレジオ祭、クリスマスコンサート、春の定期演奏会を主な活動としています。

ESS

native speakerと英語科教員が担当で英会話、教育的なgame、international school 訪問などをします。

囲碁・将棋同好会

人数は多くないですが、中学・高校共に全国大会出場経験があります。各種大会においても優勝・準優勝の実績を残しています。

ピアノの会

サレジオ祭でのアカデミアコンサートやチャリティーコンサートに向け、日々楽しく練習しています。

カトリック研究会

部活動や同好会とは異なりますが、昼休みや放課後にコミュニケーションルームで聖書を学ぶなど、楽しく活動しています。

施設紹介

環境が人をつくる。豊かな緑とあふれる光の中で感性が磨かれます。



1 グラウンド

人工芝なので雨が降ってもすぐに乾き、昼休みものびのびと運動を楽しむことができます。野球部とサッカー部、陸上部が同時に活動できる広さです。



2 テニスコート・サブグラウンド

テニスコートとしてオムニコートが4面、ハードコートは8面とれる広さです。体育の授業や部活動、3月に行われるスポーツ大会などで利用されます。



3 サビオ館自習室

ドミニコ・サビオ館の2階と3階にあります。座席数も多く、高校2年生と3年生は夜9時まで残って自習し、大学生のチューターに質問することもできます。



4 ラーニングカフェ

ドミニコ・サビオ館の1階にあり昼休みや放課後に利用可能です。生徒はコンビニで買ったおやつを食べながら宿題をしたり、部活後に軽食をとったりしています。





5 コンビニエンスストア

新館1階にヤマザキショップがあり昼休みや放課後に利用できます。ここで買ったお弁当は、サビオ館1階のラーニングカフェでも食べることができます。



6 カウンセリングルーム

スクールカウンセラーが毎日相談を受け付けています。本校の生徒や保護者であれば、いつでもお気軽にご利用いただけます。



7 コミュニケーションルーム

放課後や昼休みに、神父と一緒に聖書について学んだり、ビリヤードやサッカーゲームで遊んだりすることができます。放課後はカトリック研究会の活動場所となります。



8 図書室

約2万冊の蔵書のほか新聞雑誌や館内のみ閲覧可能なコミックスもあります。生徒のChromebookでは蔵書検索や「朝日けんさくくん」の使用もできます。



9 食堂

お弁当が準備できない日でも安心。中学1年生から利用できます。日替わり定食、麺類やカレーライスなどのメニューが用意されています。天気の良い日には、オープンカフェのような中庭で昼食をとることもできます。



元気と勤勉のエネルギーを補給

光あふれる食堂の200席ほどの座席はいつもにぎわっています。昼休みまでに食券を購入すれば、中1から利用することができます。定食はA・Bから選べるので、毎日食べても飽きません。温かいカレーやラーメンもお勧めです。

10 体育館

2024年度より冷房が完備されました。バスケットボールは2面、バレーボールは3面、バドミントンなら6面のコートがとれる大きな体育館です。



11 ドン・ボスコ シアター

中学・高校合わせた生徒が全員着席できます。集会場としてはもちろん、慰霊祭などのミサの会場としても利用されます。



12 聖堂

2022年に完成した聖堂には、約550名が入ることができます。ミサなどの行事や宗教の授業のほか、気軽に入ってお祈りすることも可能です。



校外施設



野尻湖山荘(長野県)

豊かな自然に囲まれた絶好の遊び場所！

中学1年の夏休みに行く林間学校の舞台となります。宿舎の前に広がる湖には本校専用のスペースがあり、そこでは自由に泳いだり、釣りをしたり、ボートで遊んだりできます。自然の中で食べるバーベキューの味は格別です。



最高に気持ち良い野尻湖の風

林間学校での3泊4日では、東京や横浜にはない豊かな自然を感じることができます。クラスメイトと協力して漕ぐカッターボートはたいへんですが、野尻湖の風を感じることができ、とても気持ち良いです。みんなで眺める星空の美しさに感動します。

2026年度 進学実績

サレジオ学院高等学校 卒業生数180名

■国公立大学

大学名	合格者		進学者	
	合計	現役	合計	現役
北海道	5	3	4	3
東北	8	6	7	5
筑波(医)	1	1	1	1
群馬(医)	1	1	1	1
千葉	1	1	-	-
電気通信	3	2	3	2
東京	11	10	11	10
東京外国語	1	1	1	1
東京科学	6	4	6	4
東京農工	1	1	-	-
一橋	11	9	11	9
横浜国立	8	8	8	8
山梨	1	1	1	1
信州(医)	1	1	1	1
静岡	1	1	1	1
京都	5	3	5	3
大阪	2	2	1	1
和歌山	1	1	-	-
大分(医)	1	-	1	-
琉球	1	1	-	-
福島県立医科	1	1	1	1
高崎経済	1	1	-	-
東京都立	1	1	1	1
横浜市立(医)	2	2	2	2
静岡県立	1	1	-	-
和歌山県立医科	1	1	1	1
防衛大学校	2	2	1	1

■私立大学

大学名	合格者		進学者	
	合計	現役	合計	現役
早稲田	81	72	23	21
慶應義塾	68	58	16	14
明治	83	64	12	9
青山学院	28	23	7	4
中央	24	22	6	4
上智	27	25	4	4
東京理科	71	58	4	4
同志社	3	3	2	2
明治学院	14	11	2	2
國學院	3	1	2	1
立教	13	11	1	1
駒澤	7	7	1	1
北里	6	4	1	1
成蹊	3	2	1	1
昭和医科(医)	3	2	1	1
杏林(医)	3	1	1	1
東京薬科	2	2	1	1
埼玉医科(医)	1	1	1	1
関西	1	1	1	1
法政	20	9	1	-
日本	11	8	1	-
聖マリアンナ医科	3	2	1	-
東京医科	2	1	1	-
岩手医科	2	-	1	-
愛知医科	1	-	1	-
神奈川工科	1	-	1	-

*私立大学は進学者のいる大学のみ記載

■学校推薦型選抜(指定校)

早稲田	4
北里(医)	1
慶應義塾	1
中央	1

■学校推薦型選抜(公募)

群馬(医)	1
筑波(医)	1
電気通信	1
一橋	1

■総合型選抜(合格者)

上智	2
関西	1
東京科学	1
北海道	1

■国公立大学総計

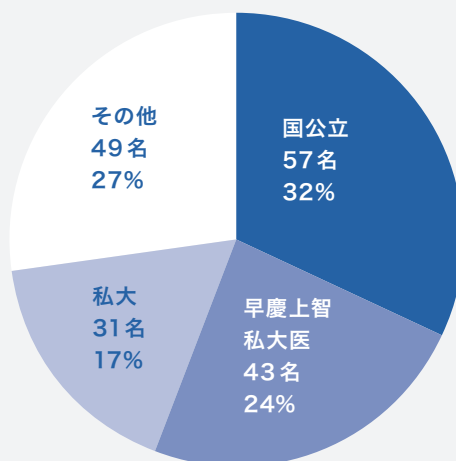
	合格者		進学者	
	合計	現役	合計	現役
合計	79	66	69	57
文系	31	27	27	23
理系	40	32	34	27
医学	8	7	8	7

■私立大学総計

	合格者		進学者	
	合計	現役	合計	現役
合計	539	432	94	74
文系	288	236	56	43
理系	223	181	30	27
医学	28	15	8	4

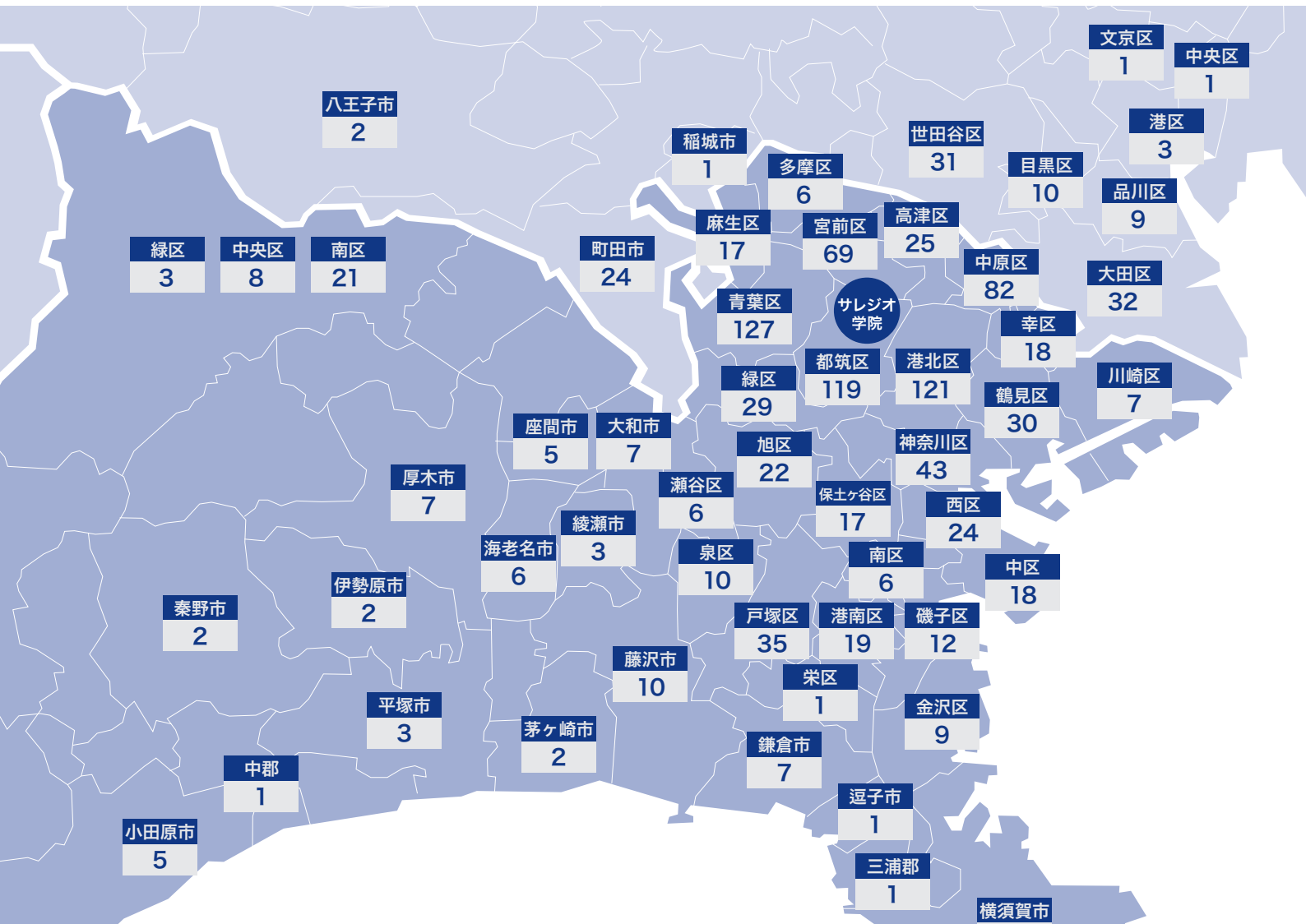
■現役進学者数 131名

現役進学率 **73%**





2026年度 地域別通学者 (中学・高校合計1083名)



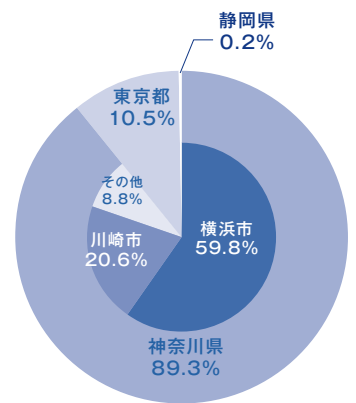
神奈川県		
横浜市	青葉区	127
	港北区	121
	都筑区	119
	神奈川区	43
	戸塚区	35
	鶴見区	30
	緑区	29
	西区	24
	旭区	22
	港南区	19
	中区	18
	保土ヶ谷区	17
	磯子区	12
	泉区	10
	金沢区	9
	南区	6
	瀬谷区	6
栄区	1	
川崎市	中原区	82
	宮前区	69
	緑区	29

神奈川県			
川崎市	高津区	25	
	幸区	18	
	麻生区	17	
	川崎区	7	
	多摩区	6	
	相模原市	南区	21
	中央区	8	
緑区	3		
藤沢市		10	
厚木市		7	
鎌倉市		7	
大和市		7	
海老名市		6	
小田原市		5	
座間市		5	
綾瀬市		3	
平塚市		3	
伊勢原市		2	
秦野市		2	
茅ヶ崎市		2	

神奈川県	
逗子市	1
中郡	1
三浦郡	1
横須賀市	1

東京都	
大田区	32
世田谷区	31
町田市	24
目黒区	10
品川区	9
港区	3
八王子市	2
稲城市	1
中央区	1
文京区	1

静岡県	
三島市	2



2026年4月現在

2026年度 年間行事予定

(毎週 火・木・土 朝の話、毎月15日 お米一合の日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1水	1金 感謝祭	1月 全校集会 体育祭団結式	1水	1土	1火 始業式 GTEC(中2~高1)
2木	2土	2火 体育祭予行演習	2木	2日	2水 中学学力 推移調査
3金	3日 憲法記念日	3水 体育祭	3金	3月	3木
4土	4月 みどりの日	4木	4土	4火	4金
5日	5火 こどもの日	5金	5日	5水	5土 学校説明会
6月 中1校内オリエンテーション	6水 振替休日	6土	6月	6木	6日
7火 入学式	7木 高3 河合塾 全統共通テスト模試	7日	7火	7金	7月
8水 始業式	8金	8月	8水 特別授業(50x4) 中1水泳教室	8土	8火
9木 中1オリエンテーション キャンプ	9土	9火	9木 特別授業(50x4) 中1水泳教室	9日	9水
10金 中2・中3学力推移調査 高1スタディーサポート	10日	10水	10金 特別授業(50x4)	10月	10木
11土	11月	11木	11土	11火 山の日	11金
12日	12火	12金	12日	12水	12土
13月 中1学力推移調査 路線別集会・防災訓練	13水	13土	13月 特別授業(50x4) 芸術鑑賞教室	13木	13日
14火	14木	14日	14火 大掃除 生活安全教室	14金	14月
15水	15金	15月	15水	15土	15火
16木 健康診断	16土	16火	16木	16日	16水
17金	17日	17水	17金 終業式	17月	17木 サレジオ祭準備(半日)
18土 高校教育懇談会 (高3進学懇談会)	18月	18木	18土 帰国生入試説明会	18火	18金 サレジオ祭準備(全日)
19日	19火	19金	19日	19水	19土 サレジオ祭(1日目)
20月	20水	20土 学校説明会	20月 海の日	20木	20日 サレジオ祭(2日目)
21火	21木	21日	21火	21金	21月 片づけ
22水	22金	22月	22水	22土	22火 国民の休日
23木	23土	23火	23木	23日	23水 秋分の日
24金	24日	24水	24金	24月	24木 振替休日
25土 中学教育懇談会	25月	25木	25土	25火	25金 振替休日(中1~高2) 高3駿台全国模試
26日	26火	26金 高1・高2ベネッセ 総合学力テスト	26日	26水	26土
27月	27水 高3駿台全国模試	27土	27月	27木	27日
28火	28木	28日	28火	28金	28月
29水 昭和の日	29金	29月	29水	29土	29火
30木 体力測定	30土 学校説明会	30火	30木	30日	30水
	31日		31金	31月	

進路講演会(高1~高3)

フィジー語学研修
(7/18~7/29)
カナダホームステイ
(7/18~7/29)

SLICE
(8/18~8/20)

■ 芸術鑑賞教室

機会がなければ普段なかなか接することのない芸術に触れます。これまで本校ドン・ボスコシアターにて、ゴスペル、落語、クラシック音楽、オペラ、演劇などさまざまな芸術を全校生徒で鑑賞してきました。本年度は「はじめての歌舞伎教室」です。



■ 中1水泳教室

近隣にある横浜国際プールにおいて、夏休み前に中学1年生の水泳教室が開かれます。初級・中級・上級に分かれて練習を実施します。なお、この水泳教室には、夏休みの野尻湖林間学校で行われる水遊びの予行演習の意味合いもあります。





10月	11月	12月	1月	2月	3月
1木	1日	1火	1金 元日	1月	1月 高校卒業式
2金	2月 慰霊祭	2水	2土	2火	2火
3土 学校説明会	3火 文化の日	3木	3日	3水	3水
4日	4水	4金	4月	4木	4木
5月 全校集会	5木 マラソン大会	5土	5火	5金	5金
6火	6金	6日	6水	6土	6土
7水	7土 高校教育懇談会 (高3進学懇談会)	7月	7木	7日	7日
8木	8日	8火	8金 始業式	8月	8月
9金	9月	9水	9土	9火	9火
10土	10火	10木	10日	10水	10水 特別授業(50×4)
11日	11水	11金 特別授業(50×4)	11月 成人の日	11木 建国記念の日 新入生説明会	11木 特別授業(50×4)
12月 スポーツの日	12木	12土 特別授業(50×4)	12火	12金	12金 特別授業(50×4)
13火	13金	13日	13水	13土	13土
14水	14土 中学教育懇談会	14月 特別授業(50×4)	14木	14日	14日 中学入試報告会
15木	15日	15火 特別授業(50×4)	15金	15月	15月 中学スポーツ大会
16金	16月	16水	16土	16火	16火 高校スポーツ大会
17土	17火	17木	17日	17水	17水
18日	18水	18金	18月	18木	18木
19月	19木	19土	19火	19金	19金 大掃除・修了式
20火	20金 校外授業	20日	20水	20土	20土
21水	21土	21月	21木	21日	21日 春分の日
22木	22日	22火	22金	22月	22月 振替休日
23金	23月 勤労感謝の日	23水	23土	23火 天皇誕生日	23火
24土	24火	24木	24日	24水	24水
25日	25水	25金 クリスマス	25月	25木	25木
26月	26木	26土	26火	26金	26金
27火	27金	27日	27水	27土	27土
28水	28土	28月	28木	28日	28日
29木	29日	29火	29金	29月	29月
30金	30月	30水	30土	30日	30日
31土		31木	31日		31日

進路講演会(中3~高2)

帰国生入試

中学入試A試験
中学入試B試験

フィリピン語学研修
(3/28~4/5)

■ マラソン大会

「こどもの国」において外周4キロのコースを、中学生は1周、高校1・2年生は2周します。ゴールでは順位とタイムが知らされ、昨年の記録との比較で、1年間の心身の成長が実感できます。高校3年生は自宅学習日となります。



■ 中・高スポーツ大会

本校の恵まれた敷地の中で、サッカー、ソフトボール、バスケ、バレー、ドッジボール、卓球などのクラス対抗戦が行われます。教員チームも参加。高校スポーツ大会は生徒会主催で行われ、毎年趣向を凝らした企画が用意されます。





2026年度 中学入試結果

2027年度入試要項は、
2026年7月以降、
右の二次元コードより
ご確認ください。



A試験 2月1日実施（募集人数：110名）

科目	満点	平均点	合格者平均点	最高点
国語	100	64.1	71.4	91
算数	100	67.8	76.8	100
社会	75	39.5	43.8	61
理科	75	45.6	52.9	71
合計	350	216.9	245.0	305

	出願者数	受験者数	合格発表数	合格最低点	倍率
2026年度	399	379	173	226	2.2
2025年度	363	340	163	224	2.1
2024年度	389	369	174	229	2.1
2023年度	359	350	167	237	2.1

B試験 2月4日実施（募集人数：50名）

科目	満点	平均点	合格者平均点	最高点
国語	100	57.5	66.0	90
算数	100	57.9	70.8	96
社会	75	43.4	49.5	62
理科	75	42.0	51.0	69
合計	350	200.8	237.3	305

	出願者数	受験者数	合格発表数	合格最低点	倍率
2026年度	539	431	131	220	3.3
2025年度	545	421	107	222	3.9
2024年度	523	423	126	229	3.4
2023年度	487	409	116	220	3.5

帰国生入試（募集人数：若干名）

帰国生入試は「国語100点・算数100点（計200点満点）」で実施してまいりましたが、2027年度入試より「英語・算数」試験も選択できるようになります。詳細は本冊子22ページ「帰国生入試について」をご覧ください。

	実施日	出願者数	受験者数	合格発表数	合格最低点	倍率
2026年度	1/11（日）	26	23	10	127	2.3
2025年度	1/12（日）	30	29	13	140	2.2
2024年度	1/14（日）	46	44	15	非公表	2.9
2023年度	1/7（土）	30	28	14	非公表	2.0



2026年度 受験生のためのQ&A

学習について

Q

何学期制ですか。

A

3学期制で、定期試験は年5回実施されます。

Q

土曜日に授業はありますか。

A

土曜日は、午前中に4コマ(各50分)の通常授業を行っています。午後には部活動も実施しています。

Q

カリキュラムの特徴は何ですか。

A

中高一貫教育のメリットを活かし、英語・数学を中心に先取り教育を実施しています。英語はZ会『NEW TREASURE』、数学は数研出版『体系数学』をベースにハイスピードで学習しますが、遅れがちな生徒には放課後などの時間を使って丁寧に指導していきます。

Q

英語教育の特徴は何ですか。

A

ネイティブの教員が多く、ネイティブ2名と英語教員1名によるチームティーチングの授業が中1から高1までは週2時間ずつ、高2・高3は週1時間ずつ行われます。英検は中2で3級、中3・高1で準2級、高2で2級、高3で準1級取得を目安に指導しています。中2から高1まではGTECも受験します。

Q

補習はどのように行われていますか。

A

中学では、部活動のない月・水・金を補習の日と定め、英語・数学を中心とした補習や追試、宿題を忘れた生徒の指導などを行っています。高校では、発展的な内容の補習を中心に行っています。

Q

長期休暇中の講習は行われますか。

A

夏期講習・春期講習を中1から実施しています。さらに、高2・高3は冬期講習、および夏休みに4泊5日の勉強合宿も行っています。

Q

習熟度別クラス編成はありますか。

A

ありません。高2・高3から文系・理系に分かれ、そのうち1クラスずつが「難関国立志望クラス」となりますが、それらは志望別クラスという位置づけであり、いわゆる選抜クラスではありません。

Q

塾に行く必要はありますか。

A

ありません。特に中学では、英語や数学を中心に宿題も多く出しますので、学校の勉強だけで十分です。高校で塾を利用する生徒もおりますが、学校の勉強だけで大学受験に対応できるカリキュラムを組んでいますので、あくまでメインである学校の勉強を補う形での利用となります。

Q

ICT教育について教えてください。

A

生徒一人ひとりがChromebookを持ち、Google Workspaceを活用した学びを日常的に行っています。課題提出や資料共有、解説動画の視聴に加え、論文作成やプレゼンテーションにも取り組み、思考力・判断力・表現力を育成しています。さらに、生成AI「Gemini」を活用した学びも、情報モラルやリテラシー教育とあわせて段階的に導入しています。

Q

中学の宗教の授業では、何をしていますか。

A

中1で週2時間、中2・中3で週1時間の宗教の授業があります。サレジオ会司祭である校長や信者の先生と一緒に聖書や聖人の生き方を楽しく学び、生きる上で大切な価値観を身につけます。

Q

高校で、宗教に触れる授業はありますか。

A

高1・高2の総合探究のCS(クリスチャン・スピリット)の時間に、キリスト教的価値観を大切にしながらさまざまな社会問題を考えます。その学びを活かし、高2から高3にかけて生徒が自由に選んだテーマで8000字の論文を完成させます。



学校生活について

Q 部活動は強制参加ですか。
A 自由参加ですが、中高ともに、たくさんの生徒が部活動・同好会に参加しています。

Q 部活動と勉強の両立はできますか。
A はい。勉強時間確保のため部活動の活動日を制限し、18時を完全下校時間としています。また定期試験の1週間前から部活動停止となります。

Q 通学時間に制限をもうけていますか。
A 自宅から通学可能であれば、通学時間に特に制限はもうけていません。平均の通学時間は約50分です。遠距離通学となる場合は、ご家庭で十分にご相談いただくことが大切です。なお、本校への自転車通学は認めておりません。

Q 朝礼は何時からですか。
A 朝礼は8時35分からです。時間に余裕を持って早めに登校するように指導しております。

Q 学校での服装を教えてください。
A 制服で登校後、体操着に着替えます。学校生活のびのびと過ごしてもらいたいので、

Q スマートフォンの扱いはどうなっていますか。
A 緊急連絡用として持ち込むことができますが、朝礼で預かり、終礼で返却しています。

Q 食堂や学内コンビニは中1でも利用できますか。
A 利用できます。食堂は食券を購入することで中学1年生から利用可能です。学内コンビニは休み時間や放課後に利用でき、飲食物のほか、制服や体操着、文具なども販売しています。

Q スクールカウンセラーはいますか。
A 月曜から土曜まで毎日おります。生徒だけでなく、保護者も相談可能です。

Q 保護者の活動はありますか。
A 春・秋の教育懇談会や地区懇談会、担任との保護者面談が毎年実施されます。その他の保護者会活動への参加は任意です。希望者による活動グループに「母親聖書研究会」「父親聖書研究会」「キルトBee」「サレジオコーラス」があります。

二次元コードから「高校卒業生のことば」「保護者のことば」がご覧いただけます。また、2026年7月以降「新入生のことば」「中1担当者のことば」「各教科の入試問題について」を公開いたします。



校納金について

Q 中学の校納金について教えてください。
A 右の表のとおりです。

入学金	300,000円		高校入学時には、別途入学金160,000円がかかります。
学費 (年額)	授業料	576,000円	月額48,000円
	施設設備費	120,000円	※年払い
	維持管理費	150,000円	月額12,500円
	空調費	12,000円	月額1,000円
その他 (年額)	生徒会費	6,600円	※年払い
	保護者会費	12,000円	月額1,000円
	副教材費	約190,000円	※ Chromebook 費用を含む
	イタリア研修積立金	216,000円	月額18,000円 ※中学校3年間
※宿泊行事費用、部活費用等が別途かかります。			

※学費・その他は、3期に分けて、口座から自動引き落としとなります。
 ※入学時、制服・体操服・サレジオバッグ等必要な用品代として約10万円前後かかります。
 ※校納金納入の詳細は、2/11(祝)実施予定の新生説明会でお渡しする書類をご確認ください。



入試について

Q

中学入試のみですか。

A

中学入試のみです。例年2月1日に実施しているA試験、2月4日に実施しているB試験、1月実施の帰国生入試があります。高校入試や編入試験はありません。

Q

出願方法を教えてください。

A

Web出願のみとなります。本校ホームページ内の専用ページからお手続きください。受験料のお支払いは、クレジットカードまたはコンビニエンスストアをご利用ください。なお、通知表のコピーなどは一切不要です。

Q

複数回受験した場合の加点措置はありますか？

A

ありません。各試験はそれぞれ独立した試験となります。

Q

受験当日に持参するものは何ですか。

A

受験当日は、筆記用具およびプリントアウトした受験票・入学志願票を切り離して持参してください。下敷き・コンパス・定規・計算機能つき腕時計（スマートウォッチ）の使用はできません。また、携帯電話・スマートフォンの電源は必ず切っておいてください。

Q

A試験・B試験で課される科目は何ですか。

A

国語と算数（各100点満点50分）、社会と理科（各75点満点40分）の合計4科目350点満点となります。

Q

A試験・B試験の退場時間を教えてください。

A

12:30に試験終了予定ですが、それから約10分程度で、例年すべての受験生の退場が完了します。

Q

繰上げ合格はありますか。

A

欠員が生じた場合のみ、出願時に登録された連絡先に学校からご連絡いたします。なお、合格後の一切の取り扱い、正規合格者と同一になります。

帰国生入試について

Q

どのような生徒を求めていますか。

A

海外での経験を活かし、本校においてその長所を十分に伸ばしながら、周りの生徒にも良い刺激を与えてくれる生徒を求めています。

Q

2027年度入試の出願資格を教えてください。

A

「2027年3月小学校卒業見込みの男子で、自宅通学が可能な児童」かつ「2023年12月1日以降の帰国で、海外在住期間が通算1年以上」となります。

Q

帰国生入試で課される科目は何ですか。

A

2027年度入試より、新たに「英語+算数試験」を実施いたします。出願時に、以下の2つの形式からお選びいただけます。

- ・国語・算数（各50分/各100点）
作文（30分・400字/参考資料）
- ・英語・算数（各50分/各100点）
面接（英語および日本語/合否判定資料）

算数は共通問題です。英語試験は本校独自問題となり、語彙力・読解力・表現力を総合的に測る問題となります。（リスニング問題は含みません）難易度としては、CEFR B1～B2（実用英語技能検定2級から準1級相当）の内容を予定しています。また、「英語+算数試験」の受験者には、英語および日本語でのリスニング・スピーキング能力を測る面接試験も実施します。なお、英語のサンプル問題は、昨年度入試過去問とともに7月18日（土）実施の「帰国生入試説明会」で配布いたします。後日、映像配信をご覧になる方にも同じ資料をPDFでお渡しします。

Q

帰国生入試の出願時に必要な書類はありますか。

A

ありません。出願後に本校より誓約書をメールにてお送りしますので、必要事項をご記入の上、PDFデータにてご提出いただけます。

Q

入学後、一般合格者との違いはありますか。

A

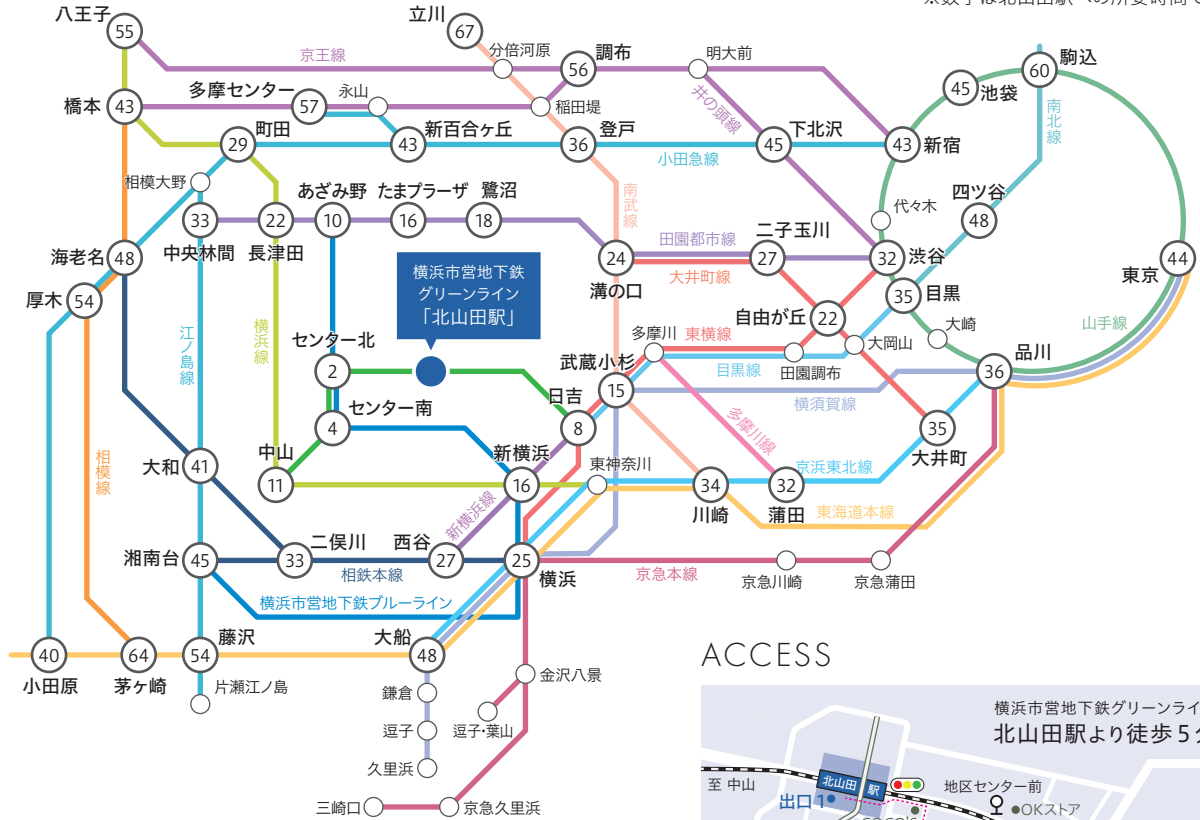
ありません。ただし、「英語+算数試験」の合格者は、英語力を維持・発展させることを目的として中学1年から高校1年まで週2コマのAll Englishでの取り出し授業を予定しております。取り出し授業の内容やレベルは入学者の英語力を踏まえて設定します。入学後の学習状況によっては、一般生徒と同じ授業に合流する場合がございます。また、同等の英語力を持つ一般生徒が取り出し授業に参加する可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

二次元コードから2026年7月以降
「2027年入試要項」がご覧いただけます。



MAP

※数字は北山田駅への所要時間です。



ACCESS



バス

乗車	行き先	下車	乗車時間
田園都市線 たまプラーザ駅	た91 12番乗場 センター北駅行	サレジオ学院 下車徒歩1分	17分
田園都市線 鷺沼駅	鷺01 4番乗場 東山田営業所行	地区センター前 下車徒歩5分	14分

INFORMATION

学校説明会

2026年 5月30日(土)	14:00~15:30
2026年 6月20日(土)	
2026年 9月 5日(土)	
2026年 10月 3日(土)	

帰国生入試説明会 (後日映像配信予定)

2026年 7月18日(土)	9:00~10:30
----------------	------------

サレジオ祭 予約不要

2026年 9月19日(土)	10:30~16:30
2026年 9月20日(日)	9:30~16:00

中学入試説明会 小学6年生対象 (後日映像配信予定)

2026年 10月31日(土)	14:00~15:30
-----------------	-------------

中学入試報告会 新小学6年生対象

2027年 3月14日(日)	10:00~11:30
----------------	-------------

説明会は1か月前よりWeb予約を開始します。詳細はHPをご覧ください。



学校法人 サレジオ学院

サレジオ学院中学校・高等学校

〒224-0029 神奈川県横浜市都筑区南山田3-43-1

TEL: 045-591-8222 MAIL: mail@salesio-gakuin.ac.jp



サレジオ学院 HP



フェイスブック



インスタグラム